

令和5年度 第12回

# 定時総会議案

日 時 令和5年5月19日（金）午後4時30分

場 所 ホテル函館ロイヤルシーサイド・2階クラウンホール

一般社団法人 函館建設業協会

## 定 時 総 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 出席会員数報告
- 3 会長あいさつ
- 4 決議事項
  - 第1号議案 令和4年度事業報告について
  - 第2号議案 令和4年度収支決算書について
  - 第3号議案 理事選任の件
- 5 そ の 他 会員の代表者名の変更、会員の動静
- 6 閉会のことば

## 第1号議案

令和4年度事業報告について

令和4年度

# 事業報告

令和4年4月1日から

令和5年3月31日まで

一般社団法人 函館建設業協会

## 令和4年度 事業報告

コロナ禍から社会経済活動の正常化が進みつつあり、令和5年5月8日から感染症法上の「5類」に引き下げられることとなり、さらなる経済活動の復調が期待されるようですが、国際情勢の変化等によるエネルギー、原材料等などの高騰による影響が少なからず生じており、今後のコロナ対策と社会経済活動の動向を注視するとともに、デジタル化や脱炭素化といった社会情勢変化への対応をしていかなければならない状況となっております。

このような状況下で岸田内閣は、我が国経済を民需主導の持続的な成長経路に乗せていくため「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」を閣議決定しております。

建設業に携わる私たちは、物価高・円安などによる厳しい経営状況の中ではありますが、今後も関係機関と連携・協力し、予算措置された事業の適切な執行に努めてまいります。

建設業は地域の安全・安心の守り手、社会資本整備の担い手としての自覚を持ち、関係機関と連携してその役割を果たしていくためには、経営基盤の強化、経営の安定化を図っていくことが重要であり、安定的かつ継続的に事業量を確保することはもとより、適正な利潤を確保していく必要があります。

道南地域においても、少子・高齢化が進み、労働人口の減少が懸念されており、担い手である技術者、技能者の確保・育成が建設産業の喫緊の課題となっております。

適正な賃金の確保、時間外労働の縮減、週休2日制の推進、ICT施工、CCUS活用促進、建設DX・i-Constructionの促進、ウェブ会議システム活用など遠隔臨場の取組、労働災害防止活動の一層の推進、さらには地球温暖化対策としての「ゼロカーボン北海道」に資する取組推進、建設業における女性の活躍推進も求められております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、開催の中止・縮小などを余儀なくされたものもありますが、令和4年度の実施した事業について、次のとおり報告いたします。

## 1 社会資本整備促進のための取り組み

- (1) 国会議員・北海道議会議員等に建設業の経営の安定化、安全・安心な国土の形成と地域経済の活性化に必要な社会資本整備の促進等について要望活動を実施いたしました。
- (2) 北海道開発局、函館開発建設部、北海道建設部及び函館建設管理部との意見交換会などを開催し、地域経済の活性化に要する公共事業予算の拡大・確保や建設業を取り巻く課題・問題点の改善等について要望活動を実施いたしました。

## 2 地域建設業の健全な発展に向けた取り組み

地域建設業の健全な発展を図るため、受注した企業が適正な利潤を得、そこに働く技術者及び技能労働者の適正な賃金水準を確保することにより雇用拡大を進めることができる「経済の好循環」を実現するため、次のとおり取り組みました。

- (1) 会員企業における技術者の専門的能力の維持・向上を図るため、ポリテクセンター北海道やマネジメント専門会社並びに北海道土木施工管理技士会などと連携し、技術者の継続教育（CPDS）と認められる土木・建築等に関する講習・説明会を実施いたしました。
- (2) ICT・CCUS 活用促進及びカーボンニュートラル・SDGs の取組  
建設現場における ICT 活用の更なる普及促進、CCUS の活用促進のため北海道開発局や北海道建設部と連携し、試行工事への積極的な参加などにより取組、さらに建設業における CO2 削減や新技術による脱炭素、経営安定化にもつながる SDGs の取組を進めました。
- (3) 建設 DX・i-Construction の推進  
建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す取り組みであり、北海道建設業協会が設置するDX推進委員会に参加するなどして企業の経営環境を改善し、安全性の確保を推進しました。
- (4) 工事発注前に発注者・設計者・施工者が協働し、各分野の技術的知識を相互に交換することにより技術力の向上・設計成果品の品質向上・施工現

場の効率化を目指す「工事発注前三者検討会」を函館建設管理部と連携し引き続き開催いたしました。

また、函館建設技術連携協議会につきましては、諸般の事情により開催できませんでした。

- (5) 工事施工に伴う問題点や設計積算等に関する諸課題につきましては、発注機関と土木委員会・建築委員会との意見交換を継続して開催いたしました。
- (6) 北海道建設業信用保証株式会社の担当課長等による、会員企業に対して経営事項審査の解説、財務問題等について解説する説明会を継続して開催いたしました。
- (7) 令和5年10月1日より適格請求書等保存方式（インボイス制度）が開始されることから、会員の理解をより一層深めるため、函館税務署より講師を招き、インボイス制度説明会を開催いたしました。

### 3 働き方改革実現に向けた取り組み

少子・高齢化に伴う人口減少が進む中、担い手である技術者、技能者の確保・育成、若年者や女性の入職・定着の促進、ウェブ会議システム等の活用など「働き方改革」を関係機関と密接に連携し、次のとおり取り組みました。

- (1) 週休2日モデル事業への参加の呼びかけ、長時間労働の是正に向けた書類の簡素化などの推進
- (2) 適正な賃金水準の確保、社会保険未加入対策の促進
- (3) 高校生等を対象に建設業への入職促進のため、インターンシップ、建設工事現場見学会、2級施工管理技士試験受験支援、建設業経理士及び経理事務士検定試験受験支援、第一種酸素欠乏症特別教育の実施
- (4) 函館総合建設高等職業訓練校の事業活動を支援し、引き続き助成の実施
- (5) 公共事業労務費調査の適正な実施への対応
- (6) 建退共、法定外労災補償制度への加入促進
- (7) ウェブ会議システム導入によるリモート会議の対応

#### 4 戦略的広報への取り組み

建設業への理解を深めるとともにイメージアップを図るため、次のとおり取り組みました。

- (1) 建設業戦略的広報推進委員会、並びに災害対策特別委員会を開催し、当面する諸問題について協議しました。
- (2) 事業継続計画（BCP）策定（更新）のための情報提供等を行ってまいりました。
- (3) 函館建青会を引き続き支援し、建設現場見学会やインターシップ実施などにより、一般市民に安全・安心な地域社会をつくる建設業を戦略的に広報しました。
- (4) 「建設産業ふれあい展」、「函館市防災フェスタ」に参加するなどし、建設産業が災害時対応や除雪といった地域の安全・安心を担う重要な役割を果たしていることを広報しました。
- (5) リニューアルしたホームページなどにより、一層の広報活動を推進しました。

#### 5 労働災害防止対策及び交通安全運動の取り組み

令和4年の管内建設業での労働災害による死傷者数は86名となり令和3年の95名から約1割の減となりましたが、一方で死亡災害が5名と平成24年以来の高水準となり、さらなる安全衛生管理体制確立の促進と労働災害防止のため、次の取り組みを進めました。

- (1) 「建設工事現場責任者等に対する労働災害防止及び労務管理講習会」、「建設工事に従事する労働者に対する安全衛生教育」等を実施し、技術者及び技能者の安全意識の向上を図りました。
- (2) 函館労働基準監督署及び発注機関との工事現場安全指導パトロールに積極的に参加し、官民一体となって労働災害防止を図りました。
- (3) 作業現場での注意喚起と作業員の安全意識を高めるため、労務安全委員会で製作した建設機械に装着するマグネット式「目玉シート」等を各方面に



普及し、重機災害の防止とともに労働災害の根絶を目指しました。

- (4) 令和4年4月から「一般建築物石綿含有建材調査」結果の届け出が建築物の解体・改修実施前に必要となり、令和5年10月以降の事前調査実施者は、厚生労働大臣が定める講習修了者であることが必要となりますので、講習実施のための講師養成と講習会実施に向けた準備を進めました。
- (5) 「道南地区建設業交通安全大会」開催や「工事着工期、追込期における交通事故防止総ぐるみ運動」等を展開し、交通事故防止の徹底を図ってまいりました。

## 6 その他

地域の安全・安心を守り、地域建設業として経営強化・充実に努め、関係機関・団体等と連携を図るとともに、制度改正などを踏まえ必要な事業や行事等を実施いたしました。

また、世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」や「第2青函トンネル構想の実現」に向けた広報活動などにも協力いたしました。

# 令和4年度 事業実績概要

## 1. 定時総会

年 月 日	議 題	出 席 者
4. 5. 13	第1号議案 令和3年度事業報告について	会員の総数 58名 出席社員数 47名 委任状 7名
	第2号議案 令和3年度収支計算書について	会員が有する 議決権数 54個
	第3号議案 理事選任の件	
	第4号議案 監事選任の件	

## 2. 会長・副会長会議

年 月 日	回 数	議 題
4. 4. 4	(1)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和3年度事業報告について</li> <li>2. 令和3年度貸借対照表等の決算関係報告について</li> <li>3. 定時総会の開催日時並びに提出議案について</li> <li>4. 令和4年度第58回函館建設業協会表彰受賞者について</li> <li>5. 労務管理講習会の開催について</li> <li>6. 事務局職員の処遇について</li> <li>7. その他</li> </ol>
4. 4. 22	(2)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第1回理事会の提出議案について</li> <li>2. 当面の諸問題について</li> <li>3. その他</li> </ol>
4. 5. 13	(3)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2回理事会の提出議案について</li> <li>2. 当面の諸問題について</li> <li>3. その他</li> </ol>
4. 6. 15	(4)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 永年勤続表彰式の内容について</li> <li>2. 足立としゆき参議院議員の支援活動について</li> <li>3. 第3回理事会の開催について</li> <li>4. 当面の諸問題について</li> <li>5. その他</li> </ol>
4. 6. 30	(5)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 足立としゆき参議院議員の支援活動について</li> <li>2. 第3回理事会の開催について</li> <li>3. 当面の諸問題について</li> <li>4. その他</li> </ol>
4. 7. 15	(6)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 建災防函館分会役員会・通常総会・事業場表彰について</li> <li>2. 第3回理事会の提出議案について</li> <li>3. 当面の諸問題について</li> <li>4. その他</li> </ol>

年 月 日	回 数	議 題
4. 8. 24	(7)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「北海道建設部との意見交換会」について</li> <li>2. 大雨による函館建設管理部管理施設の被災状況等について</li> <li>3. 建災防北海道支部の会費配分に係る見直し検討について</li> <li>4. 当面の諸問題について</li> <li>5. その他</li> </ol>
4. 8. 26	(8)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 足立参議院議員の後援会との打合せについて</li> <li>2. 足立参議院議員の来函に係る対応について</li> <li>3. 当面の諸問題について</li> <li>4. その他</li> </ol>
4. 9. 7	(9)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 足立参議院議員の来函の対応に関しての事前打合せ</li> <li>2. 当面の諸問題について</li> <li>3. その他</li> </ol>
4. 10. 18	(10)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第4回理事会の提出議案について</li> <li>2. 第42回道南地区建設業交通安全大会について</li> <li>3. 北海道建設部との意見交換会について</li> <li>4. 北海道開発局との意見交換会について</li> <li>5. 当面の諸問題について</li> <li>6. その他</li> </ol>
4. 10. 24	(11)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「北海道建設部との意見交換会」の議題内容について</li> <li>2. 事務局体制（職員の処遇を含む）について</li> <li>3. 顧問弁護士相談事案の回答について</li> <li>4. 就業規則改定について</li> <li>5. 当面の諸問題について</li> <li>6. その他</li> </ol>
4. 11. 10	(12)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「北海道建設部との意見交換会」の議題内容について</li> <li>2. 年末行事について</li> <li>3. 第5回理事会の提出議案について</li> <li>4. 当面の諸問題について</li> <li>5. その他</li> </ol>

年 月 日	回 数	議 題
4. 11. 30	(13)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 当面の諸問題について</li> <li>2. その他</li> </ol>
4. 12. 9	(14)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第6回理事会の提出議案について</li> <li>2. 政治団体を設立した場合の疑義について</li> <li>3. 当面の諸問題について</li> <li>4. その他</li> </ol>
5. 1. 13	(15)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第7回理事会の提出議案について</li> <li>2. 準会員の入会希望案件について</li> <li>3. 政経セミナー券購入資金や政治的な支出対応について</li> <li>4. 当面の諸問題について</li> <li>5. その他</li> </ol>
5. 1. 30	(16)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 臨時理事会の提出議案について</li> <li>2. 北海道建設部との意見交換会について</li> <li>3. 政経セミナー券購入資金や政治的な支出対応について</li> <li>4. 就業規則変更・組織規程変更について</li> <li>5. 当面の諸問題について</li> <li>6. その他</li> </ol>
5. 3. 17	(17)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第8回理事会の提出議案について</li> <li>2. 当面の諸問題について</li> <li>3. その他</li> </ol>

### 3. 理事会

年 月 日		議 題
4. 4. 22	(1) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について  (決議事項) 1. 令和4年度第11回定時総会の開催並びに提出議案について 2. 令和4年度第58回一般社団法人函館建設業協会表彰受賞者について 3. 令和4年度建設工事現場責任者等に対する労働災害防止及び労務管理講習会の開催について 4. 事務局職員の処遇について
4. 5. 14	(2) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について 2. 会員の住所等の変更について  (決議事項) 1. 会員の退会について 2. 第11回定時総会について
4. 7. 15	(3) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について 2. 準会員の代表者名の変更について  (決議事項) 1. 準会員の退会について 2. 各常置委員会の委員構成について 3. その他
4. 10. 18	(4) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について

年月日	回数	議 題
4. 10. 18	(4) 理事会	(決議事項) 1. 第42回道南地区建設業交通安全大会について 2. 当面の諸問題について 3. その他
4. 11. 10	(5) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について 2. 令和4年度公共工事の諸課題に関する北海道開発局との意見交換会について  (決議事項) 1. 事務局体制（職員の処遇を含む）について 2. 当面の諸問題について 3. その他
4. 12. 9	(6) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について 2. 事務局職員の昇格について  (決議事項) 1. 令和5年新年交礼会について 2. 正会員以外の理事選任について
5. 1. 13	(7) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について 2. その他  (決議事項) 1. 令和5年度全建表彰候補者の推薦について 2. 当面の諸問題について 3. その他
5. 1. 30	(8) 臨時	1. 当面の諸問題について

年 月 日	回 数	議 題
5. 3. 17	(9) 理事会	<p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各委員会の報告事項について</li> <li>2. 令和5年度全国建設業協会表彰候補者の決定について</li> <li>3. 令和5年度北海道建設業協会表彰候補者の推薦について</li> <li>4.</li> </ol> <p>(決議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和4年度収支予算の変更について</li> <li>2. 令和5年度事業計画(案)について</li> <li>3. 令和5年度収支予算(案)について</li> <li>4. 一般社団法人函館建設業協会「就業規程」の変更について</li> <li>5. 一般社団法人函館建設業協会「組織規程」の変更について</li> <li>6. 事務局職員の昇格について</li> <li>7. その他</li> </ol>



## 4. 委員会

### (1) 総務委員会

年月日	回数	議題
4. 4. 22	(1)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 令和4年度第11回定時総会の提出議案について</li><li>2. 令和4年度第58回函館建設業協会表彰受賞者について</li><li>3. 当面の諸問題について</li><li>4. その他</li></ol>
5. 3. 13	(2)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 令和4年度収支予算の変更について</li><li>2. 令和5年度事業計画(案)について</li><li>3. 令和5年度収支予算(案)について</li><li>4. その他</li></ol>

## (2) 土木委員会

年 月 日	回 数	議 題
4. 7. 28	(1)	1. 北海道建設業協会土木委員会議事について 2. 令和4年度渡島・檜山管内大規模地震・津波災害を想定した道路啓開図上訓練（八雲地区）について 3. 函館開発建設部・函館建設管理部に対する要望項目について 4. 令和4年度土木委員会活動予定について 5. その他
4. 9. 12	(2) 小委員会	1. 発注者に対する要望項目について 2. その他
4. 10. 31	(3)	1. 函館建設管理部との意見交換会について 2. 函館開発建設部との意見交換会について 3. その他
5. 2. 17	(4) 小委員会	1. 函館開発建設部との意見交換会について 2. その他

### (3) 建築委員会

年月日	回数	議 題
4. 8. 2	(1)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 北海道建設業協会建築委員会議事について</li><li>2. 令和4年度建築委員会活動予定について</li><li>3. 函館工業高等学校（建築科2年生）の建設工事現場見学会について</li><li>4. その他</li></ol>
4. 10. 12	(2)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 北海道開発局営繕部及び函館開発建設部施設整備課（営繕部門）との意見交換会における要望事項について</li><li>2. その他</li></ol>

(4) 労務安全委員会

年月日	回数	議 題
4. 4. 11	(1)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 函館労働基準監督署からの情報提供</li> <li>2. 北海道建設業協会労務委員会の議題について</li> <li>3. 令和4年度建災防安全衛生表彰について</li> <li>4. 第57回北海道建設業労働災害防止大会について</li> <li>5. 令和4年度建設工事現場責任者等に対する労働災害防止及び労務管理講習会開催について</li> <li>6. 各種作業主任者等技能講習会について</li> <li>7. 今年度パトロール予定について</li> <li>8. 当面の諸問題について</li> <li>9. その他</li> </ol>
4. 5. 20	(2)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 業種別労働災害発生状況について</li> <li>2. 函館労働基準監督署からの連絡事項について</li> <li>3. 第1回建設現場自主安全パトロールについて</li> <li>4. 当面の諸問題について</li> <li>5. その他</li> </ol>
4. 6. 15	(3)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 労務安全委員会の委員構成について</li> <li>2. 業種別労働災害発生状況について</li> <li>3. 第1回建設現場自主安全パトロールについて</li> <li>4. 第1回函館開発建設部との工事現場安全指導パトロールについて</li> <li>5. 第95回全国安全週間について</li> <li>6. 第58回北海道建設業労働災害防止大会について</li> <li>7. 建災防函館分会通常総会・事業場表彰・特別講話について</li> <li>8. 当面の諸問題について</li> <li>9. その他</li> </ol>
4. 8. 8	(4)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 北海道建設業協会労務委員会議事について</li> <li>2. 函館労働基準監督署からの情報提供</li> <li>3. 令和4年度公共事業労務費調査について</li> <li>4. 建設業働き方改革セミナーについて</li> <li>5. 第2回函館開発建設部との工事現場安全指導パトロールについて</li> <li>6. 第2回建設現場自主安全パトロールについて</li> <li>7. 第59回全国建設業労働災害防止大会について</li> <li>8. 函館工業高等学校（環境土木課1年生）現場見学会について</li> <li>9. その他</li> </ol>

年 月 日	回 数	議 題
4. 9. 22	(5)	1. 業種別労働災害発生状況について 2. 函館開発建設部・函館労働基準監督署との合同パトロールについて 3. 第2回建設現場自主安全パトロールについて 4. 第41回道南地区建設業交通安全大会について 5. 令和4年度公共事業労務費調査について 6. 建築物石綿含有建材調査講習講師養成について 7. 函館工業高等学校（建築科2年生、環境土木科1年生）の工事現場見学会について 8. その他
4. 12. 16	(6)	1. 業種別労働災害発生状況について 2. 函館工業高校環境土木科2年生に対する酸素欠乏危険作業特別教育について 3. 石綿含有建材調査者講習について 4. 各種作業主任者等講習会について 5. 「建設業の安全衛生管理」セミナー 6. その他

建設現場自主安全パトロール及び  
 函館労働基準監督署・函館開発建設部・函館建設管理部  
 との建設現場安全指導パトロール実施状況

回数	実施 年月日	事業所数				参加者					
		土木 建の 築の 区分	地 域 の 区 分	件数	計	監督署	開建	建設 管理部	会長 副会 理	土木委員 労務委員 事務局	計
1	4.7.1	土木	市内	3	5				3	6	9
		土木	市内	2							
		建築	市内								
2	4.7.20	土木	市内	1	3	1	6			4	11
		土木	市内	2							
		建築	市内								
3	4.9.21	土木	市内	3	3	1	5			6	12
		土木	市内								
		建築	市内								
4	4.10.3	土木	市内	3	6				3	7	10
		土木	市内	3							
		建築	市内								
5	4.10.20 21	土木	市内	5	5		6			4	10
		土木	市内								
		建築	市内								
6	4.12.5	土木	市内	1	1	1				5	6
		土木	市内								
		建築	市内								
7	5.1.18	土木	市内	2	3	1	5			4	10
		土木	市内	1							
		建築	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		建築	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		建築	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		建築	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		建築	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		建築	市内								
計		土木	市内	10	26	4	22	0	6	36	68
		土木	市内	16							
		建築	市内	0							
		建築	市内	0							

## 5. 陳情・要望・懇談

年月日	名 称	出席者
4. 5. 11	第1回労働災害防止団体等連絡会議	松澤総務課長
4. 5. 23	公共工事の諸課題に関する意見交換会	会長、副会長 理事、監事等
4. 5. 24	北海道建設部との意見交換会	会長、副会長 各委員長等
4. 7. 5	北海道開発技術センター理事長と意見交換会	会長、副会長等
4. 7. 7	函館建設管理部工事発注前三者検討会	土木委員等
4. 7. 25	北海道建設業協会中央要請	吉田副会長
4. 8. 2	函館建設管理部と土木委員会との意見交換会	土木委員等
4. 8. 9	令和4年度第1回道南地区生コンクリート品質管理 連絡協議会・小委員会合同会議	中田理事、山田 理事、紀國理事、 戸沼労務副委員長
4. 8. 24	北海道建設部との意見交換会	会長、副会長、 土木・建築委員長
4. 8. 31	日本銀行函館支店との金融経済懇談会	森川会長、大門 事務局長
4. 9. 16	自由民主党第八選挙区支部役員会	中塚副会長

年 月 日	名 称	出 席 者
4. 10. 24	北海道建設部と函館建設業協会との意見交換会	会長、副会長 土木・建築委員長
4. 10. 28	令和3年度北海道地域懇談会	森川会長
4. 10. 31	函館建設管理部と土木委員会との意見交換会	山田土木委員長 土木委員
4. 11. 2	北海道土木施工管理技士会川崎会長との意見交換会	菅原副会長
4. 11. 9	北海道建設業協会中央要請	吉田副会長
4. 11. 10	令和4年度公共工事の諸課題に関する意見交換会	会長、副会長 理事、監事等
4. 11. 16	北海道開発局営繕部・函館開発建設部と建築委員会 との意見交換会	建築委員
4. 12. 8	函館開発建設部と土木委員会との意見交換会	土木委員
4. 12. 19	公共工事の諸課題に関する意見交換会	森川会長 吉田副会長
5. 1. 20	令和4年度第2回労働災害防止団体等連絡会議	大門局長
5. 1. 30	北海道建設部との意見交換会	会長、副会長 土木・建築委員長
5. 3. 7	北海道防衛局との意見交換会	森川建築副委員長



年 月 日	名 称	出 席 者
5. 3. 9	函館開発建設部と土木委員会との意見交換会	山田土木委員長
5. 3. 10	北海道開発局及び北海道建設部と北海道建設業協会 土木委員会との意見交換会	山田理事
5. 3. 25	長谷川岳参議院議員への要望	森川会長 吉田副会長

## 6. 研修・講習・説明会

年月日	名 称	場 所	受講者数
4. 4. 4 5	型わく支保工の組立て等作業主任者技能講習	協会3階講堂	14名
4. 4. 6	監理技術者講習	協会3階講堂	35名
4. 4. 7 8	車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習	協会3階講堂他	20名
4. 4. 12 14	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習	協会3階講堂	23名
4. 4. 15	令和4年度土木工事積算実務講習会	協会3階講堂	46名
4. 4. 19	フルハーネス型安全帯特別教育	協会3階講堂	51名
4. 4. 21	事故をなくす安全衛生活動 「建設技術者向け安全衛生セミナー」	協会3階講堂	52名
4. 4. 25 26	足場の組立て等作業主任者技能講習	協会3階講堂	39名
4. 4. 27	車両系建設機械（解体用）運転技能講習	日建機械	20名
4. 5. 10	足場作業特別教育	協会3階講堂	44名
4. 5. 11	事故をなくす安全衛生活動 「建設技術者向け安全衛生セミナー」	協会3階講堂	52名

年月日	名 称	場 所	受講者数
4. 5. 17 18	高所作業車運転技能講習	協会3階講堂他	14名
4. 5. 20	令和4年度「建設工事現場責任者等に対する 労働災害防止及労務管理講習会」	ホテル函館ロイヤル	160名
4. 5. 23 25	玉掛技能講習	協会3階講堂他	15名
4. 6. 3	監理技術者講習	協会3階講堂	34名
4. 6. 14 15	不整地運搬車運転技能講習	協会3階講堂他	20名
4. 6. 23	土木施工管理技術者講習会 「社会資本維持管理基礎講座」	協会3階講堂	42名
4. 6. 28	建設業トップセミナー	協会3階講堂	40名
4. 6. 29	建設工事に従事する労働者に対する安全衛生 教育	大沼国際セミナーハウス	37名
4. 7. 13	建設工事に従事する労働者に対する安全衛生 教育	函館市内	15名
4. 7. 13	函館開発建設部排水ポンプ車等操作訓練	せたな町	32名
4. 9. 13	建設業働き方改革推進セミナー	協会3階講堂 WEB	24名 39名
4. 9. 14	建設事業者のための雇用管理研修	WEB	15名

年月日	名 称	場 所	受講者数
4. 10. 21	労働安全を中心とした研修会	協会3階講堂	26名
4. 10. 21	監理技術者講習	協会3階講堂	29名
4. 12. 2	令和4年度ICT講習会	サン・リフレ 函館	24名
4. 12. 5	インボイス制度の説明会	協会3階講堂	37名
4. 12. 6	北海道建設業信用保証(株)第1回事務担当者 連絡会	協会第一会議室	20名
4. 12. 8	函館工業高等学校建築科2年生に対する 第一種酸素欠乏危険作業に係る特別教育	函館工業高校	40名
5. 1. 17	第717回全国建設産業育成支援セミナー	協会3階講堂 WEB	47名 80名
〃	監理技術者講習	協会3階講堂	20名
5. 2. 6	函館工業高等学校環境土木科2年生に対する 第一種酸素欠乏危険作業に係る特別教育	函館工業高校	40名
5. 2. 8	監理技術者講習	協会3階講堂	17名
5. 2. 9	工事管理セミナー	協会3階講堂	43名
5. 2. 10	労働安全衛生関連セミナー	協会3階講堂	34名

年 月 日	名 称	場 所	受講者数
5. 2. 21	北海道建設業信用保証(株)事務担当者連絡会	協会第一会議室	21 名
5. 3. 1	監理技術者講習	協会 3 階講堂	24 名
5. 3. 3	足場の組立て等能力向上（定期）教育	協会 3 階講堂	10 名
5. 3. 7	職長・安全衛生責任者能力向上教育	協会 3 階講堂	10 名
5. 3. 12	令和 4 年度（下期）建設業経理検定試験	協会 3 階講堂 協会第一会議室	138 名
5. 3. 16 17	職長・安全衛生責任者教育	協会 3 階講堂	23 名
5. 3. 22 23	安全衛生セミナー ～建設業の安全衛生管理～	ポリテクセンター 函館大教室	42 名
5. 3. 28	施工管理者等のための足場点検実務者研修	協会 3 階講堂	23 名
5. 3. 31	現場管理者統括管理講習	協会 3 階講堂	11 名

## 7. 慶弔・厚生・行事

年月日	名 称	出席者
4. 4. 18	函館総合建設高等職業訓練校 令和4年度土木施工科集合訓練開講式	砂原顧問
4. 5. 17	北海道建設業協会表彰式	会長、副会長 表彰受賞者等
4. 6. 15	第58回一般社団法人函館建設業協会表彰式	受賞者、来賓 会員等39名
4. 6. 18	令和4年度道道函館空港線 「函館ウェルカム・ロードの会」植栽活動	会員等多数
4. 6. 24	第58回北海道建設業労働災害防止大会	中塚労務安全委員長、大門局長、松澤総務課長、荒木主事
4. 7. 6	北海道労働局長表彰式	武藤安全指導者
4. 7. 13	令和4年度夏の交通安全運動「飲酒運転根絶の日」 決起大会	大門事務局長
〃	「HAC友の会・はこだて」令和4年度総会	大門事務局長
4. 7. 15	建災防北海道支部函館分会事業場表彰式	10事業場、11社 来賓、会員等
4. 8. 1	函館市市政施行百周年記念式典	吉田副会長
4. 9. 8	函館方面暴力団離脱者支援対策協議会 令和4年度定期総会	大門事務局長
4. 9. 25	函館市防災フェスタ2022	松澤総務課長

年月日	名 称	出席者
4. 9. 27	令和4年度渡島・檜山管内 大規模地震・津波災害を想定した道路啓開図上訓練	松澤課長 荒木主事
〃	第43回建設産業交通安全全道大会	吉田・中塚副会長 林理事、大門事務 局長
4. 10. 6 7	第58回全国建設業労働災害防止大会（京都大会）	菅原労務副委員長、 松澤係長
4. 10. 14	2022年本州・北海道架橋を考える会 講演会「津軽海峡からのメッセージ」	大門事務局長
4. 10. 18	第42回道南地区建設業交通安全大会	来賓、会員等 70名
4. 11. 14	「函館間税会セミナー」及び「きき酒会」	大門局長 松澤総務課長
5. 1. 4	函館市年賀会	会員等多数
5. 1. 20	令和4年度安全活動実践功労賞表彰式	川和田労務安全 委員
5. 3. 12	～第2青函トンネル構想の早期実現を目指す～ 特別講演会	会員等多数
5. 3. 20	函館総合建設高等職業訓練校 令和4年度普通職業訓練修了式	会員等多数

## 8. 若年建設従事者入職促進事業

### 1. インターンシップ事業

(1) 建設工事現場見学会	令和4年10月13日(木)	
・重要文化財 遺愛学院(旧遺愛女学校)本館保存修理工事 補修・組立工事		
・生徒と函館建設業協会との意見交換会		
函館工業高等学校(建築科2年生)		36名
〃 (教諭)		5名
北海道建設業協会労務部長、 函館建設業協会建築委員、労務安全委員、事務局等		計 45名
<hr/>		
(2) 建設工事現場見学会	令和4年10月20日(木)	
・北海道新幹線渡島トンネル(北鶉)工事		
函館工業高等学校(環境土木科1年生)		40名
〃 (教諭)		4名
北海道建設業協会労務課長、 函館建設業協会労務安全委員、事務局等		計 59名
<hr/>		

## 9. 函館総合建設高等職業訓練校への助成事業

若年建設技術者及び熟練技能者を企業内で養成するため、昭和53年に函館総合建設高等職業訓練校に土木系、土木施工科が設置されて以来、職業訓練校の事業活動を積極的に援助するための助成を令和4年度も実施いたしました。

なお、令和5年度は、同校に土木系、土木施工科が設置されて45年目にあたりますが、第45期生10名が在籍しております。



## 第2号議案

令和4年度収支決算書について

# 令和4年度 貸借対照表

## 令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1.流動資産			
現金預金	79,268,944	63,414,955	15,853,989
貸倒引当金			
未収入金補助金			
流動資産合計	79,268,944	63,414,955	15,853,989
2.固定性資産			
(1)定期預金			
退職給付引当資産	19,833,750	26,889,750	△ 7,056,000
減価償却充当分			0
会館建替充当分			0
諸行事定期預金	34,166,250	27,110,250	7,056,000
定期預金合計	54,000,000	54,000,000	0
(2)その他の固定資産			
土地	112,700,000	112,700,000	0
建物	25,384,835	29,467,717	△ 4,082,882
什器備品	885,209	1,093,029	△ 207,820
有価証券	2,275,000	2,275,000	0
その他の固定資産合計	141,245,044	145,535,746	△ 4,290,702
固定資産合計	195,245,044	199,535,746	△ 4,290,702
資産合計	274,513,988	262,950,701	11,563,287
<b>II 負債の部</b>			
1.流動負債			
預り金	603,493	588,839	14,654
未収会費			
流動負債合計	603,493	588,839	14,654
2.固定負債			
退職給付引当金	19,833,750	26,889,750	△ 7,056,000
固定負債合計	19,833,750	26,889,750	△ 7,056,000
負債合計	20,437,243	27,478,589	△ 7,041,346
<b>III 正味財産の部</b>			
一般正味財産	254,076,745	235,472,112	18,604,633
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	254,076,745	235,472,112	18,604,633
負債及び正味財産合計	274,513,988	262,950,701	11,563,287

# 正味財産増減計算書

## 令和4年度

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	86,350,000	79,500,000	6,850,000
準会員受取会費	19,960,000	24,560,000	△ 4,600,000
正会員入会金	0	0	0
その他会費			0
② 未収受取補助金			
未収北海道補助金	0	0	0
③ 受取補助金等			
北海道建設業協会助成金	1,004,772	1,412,703	△ 407,931
受取事務受託金	1,184,168	948,166	236,002
④ 雑収益			
受取利息等	24,016	4,087	19,929
有価証券運用益	250,677	250,677	0
雑収益	454,000	534,000	△ 80,000
経常収益計	109,227,633	107,209,633	2,018,000
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業費計	62,870,618	55,205,669	7,664,949
② 管理費			
管理費計	34,808,382	31,863,946	2,944,436
経常費用計	97,679,000	87,069,615	10,609,385
当期経常増減額	11,548,633	20,140,018	△ 8,591,385
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
定期預金取崩収入	0	0	0
退職給付引当金取崩収入	7,056,000		7,056,000
資産増加額	7,056,000	1,089,000	5,967,000
経常外収益合計	14,112,000	1,089,000	13,023,000
(2) 経常外費用			
固定資産取崩額		0	0
固定資産取得支出			0
退職給付引当金支出	7,056,000		7,056,000
経常外費用合計	7,056,000	0	7,056,000
当期経常外増減額	7,056,000	1,089,000	5,967,000
当期一般正味財産増減額	18,604,633	21,229,018	△ 2,624,385
一般正味財産期首残高	235,472,112	214,243,094	21,229,018
一般正味財産期末残高	254,076,745	235,472,112	18,604,633
II 指定正味財産増減の部			0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	254,076,745	235,472,112	18,604,633

# 財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	1,317,809	
普通預金		
北洋銀行 函館中央支店	76,308,351	
北海道銀行 函館駅前支店	1,642,784	
流動資産合計		79,268,944
2.固定性資産		
定期預金		
退職給付引当資産	19,833,750	
諸行事定期預金	34,166,250	
(定期預金 北洋銀行 函館中央支店)	0	
(定期預金 北海道銀行 函館駅前支店)	0	
(定期預金 北陸銀行 函館支店)	(6,000,000)	
(定期預金 労働金庫 函館支店)	(6,000,000)	
(定期預金 青森銀行 函館支店)	(6,000,000)	
(定期預金 みちのく銀行 函館支店)	(6,000,000)	
(定期預金 道南うみ街信金 函館本店)	(6,000,000)	
(定期預金 渡島信金 函館支店)	(6,000,000)	
(定期預金 函館商工信組 本店)	(6,000,000)	
(定期預金 商工中金 函館支店)	(6,000,000)	
(定額貯金 ゆうちょ銀行 函館駅前支店)	(6,000,000)	
定期預金合計	54,000,000	
その他の固定資産		
土地 (設立時函館市大森町19番6号他 1,818㎡ (551坪))	112,700,000	
建物		
協会本館 3階建 集会所	18,719,009	
協会研修室 2階建 事務所	6,665,826	
什器備品		
パソコン他事務機器	885,209	
有価証券		
株ドーコン 4,200株	1,575,000	
ゴルフ会員権 北海道CC	700,000	
その他の固定資産合計	141,245,044	
固定資産合計		195,245,044
資産合計		274,513,988
<b>II 負債の部</b>		
1.流動負債		
預り金		
職員等の源泉所得税・社会保険料	603,493	
未収会費	0	
流動負債合計		603,493
2.固定負債		
退職給付引当金	19,833,750	
固定負債合計		19,833,750
負債合計		20,437,243
正味財産合計		254,076,745

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

##### 満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)を採用している。ただし、取得価額と券面額との差額について重要性の乏しいものについては、取得価額により評価している。

##### その他の有価証券(時価のないもの)

移動平均法による原価法を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

なお、主な耐用年数は以下のとおりである。

建物	15年～50年
什器備品	3年～15年

#### (3) リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引を引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

#### (4) 消費税等の処理方法

税込方式を採用している。

### 2 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円) 令和5年3月31日現在

科 目	取得価格	減価償却実施額	減価償却累計額	当期残高
協会本館	96,181,722	1,731,271	82,453,495	13,728,227
本館附属設備	15,796,800	1,533,997	10,806,018	4,990,782
研修室	21,630,000	817,614	14,964,174	6,665,826
什器備品	2,128,450	207,819	1,243,241	885,209
固定資産除却		1		
合 計	135,736,972	4,290,702	109,466,928	26,270,044

### 3 保証債務等の偶発債務 なし

### 4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 令和5年3月31日現在

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
			0
合 計	0	0	0

### 5 関連当事者との取引の内容 なし

### 6 重要な後発事象

# 収 支 計 算 書

令和4年度

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目	予算額A	決算額B	差異(A-B)	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 入会金収入				
入会金収入			0	
② 未収受取補助金				
未収北海道補助金			0	
③ 会費収入				
正会員会費収入	85,000,000	86,350,000	△ 1,350,000	
準会員会費収入	20,000,000	19,960,000	40,000	
④ 事業収入				
⑤ 補助金等収入				
北海道建設業協会助成金収入	1,400,000	1,004,772	395,228	
事務受託収入	600,000	1,184,168	△ 584,168	
⑥ 雑収入			0	
受取利息収入	3,000	24,016	△ 21,016	
有価証券運用収入	210,000	250,677	△ 40,677	
雑収入 貸館料他	787,000	454,000	333,000	
事業活動収入計	108,000,000	109,227,633	△ 1,227,633	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
講習会費支出 他	66,660,000	58,579,916	8,080,084	
② 管理費支出				
修繕費支出 他	42,750,000	34,808,382	7,941,618	
事業活動支出計	109,410,000	93,388,298	16,021,702	
事業活動収支差額	△ 1,410,000	15,839,335	△ 17,249,335	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 退職積立預金取崩収入	7,100,000	7,056,000	44,000	
② 固定資産売却収入				
什器備品売却益		0		
投資活動収入計	7,100,000	7,056,000	44,000	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
定期預金増加支出	7,100,000	7,056,000	44,000	
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	1,800,000	0	1,800,000	
改築修繕購入費支出		0		
投資活動支出計	8,900,000	7,056,000	1,844,000	
投資活動収支差額	△ 1,800,000	0	△ 1,800,000	
III 財務活動収支の部				
定期預金取崩(繰越金減少)	0		0	
IV 予備費支出	500,000			
当期収支差額	△ 3,710,000	15,839,335	△ 19,049,335	
前期繰越収支差額	38,487,861	62,826,116	△ 24,338,255	
次期繰越収支差額	34,777,861	78,665,451	△ 43,887,590	

予備費は理事会の承認の上 事業費、管理費に充当使用した。

# 収支計算書に対する注記

## 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

## 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位 円)

科 目	当期期末残高	当期期首残高
現金・預金	79,268,944	39,239,994
定期預金	0	0
合 計	79,268,944	39,239,994
預り金	603,493	752,133
合 計	603,493	752,133
次期繰越収支差額	78,665,451	38,487,861

# 監 査 報 告 書

一般社団法人 函館建設業協会  
代表理事 森 川 基 嗣 殿

令和5年4月11日

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度における会計及び公益目的支出計画実施報告書を監査いたしました。その結果につき次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法の概要

各監事は、理事会その他の重要な会議に出席し理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る会計書類及び公益目的支出計画実施報告書について、監査及び検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書(損益計算書)、財産目録及び収支計書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、当協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

監 事 大 江 一 秀



監 事 若 狭 正 仁





第3号議案

理事選任の件

## 理事候補者

### 議案及び参考書類

#### 第3号議案 理事選任の件

令和4年度第11回定時総会で理事14名を選任しておりますが、新たに正会員以外の理事1名の選任をお願いするものであります。

理事候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴並びこの法人における地位及び担当
1	大 門 昭 人 (昭和 35 年 12 月 26 日)	北海道渡島総合振興局函館建設管理部用地管理室長 (令和1年5月31日退職) 令和1年7月1日 事務局長就任

## 会員の代表者名の変更

会 社 名	旧代表者名	新代表者名	摘 要
株式会社 山崎建設	代表取締役	専務取締役	会社の都合により
	山 崎 勉	山 崎 貴 史	(令和4年4月15日)
株式会社 杉沢組	代表取締役	代表取締役	会社の都合により
	山 崎 薫	大 森 壮一郎	(令和5年3月15日)

## 会 員 の 動 静

令和5年3月末現在

昭和48年度			昭和49年度			昭和50年度			昭和51年度			昭和52年度		
会員数			退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
81			1	36	116	1	0	115	0	0	115	1	0	114

昭和53年度			昭和54年度			昭和55年度			昭和56年度			昭和57年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	0	114	0	0	114	0	0	114	2	0	112	1	0	111

昭和58年度			昭和59年度			昭和60年度			昭和61年度			昭和62年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
1	0	110	0	0	110	4	0	106	2	0	104	1	3	106

昭和63年度			平成元年度			平成2年度			平成3年度			平成4年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	0	106	2	0	104	0	0	104	1	0	103	0	0	103

平成5年度			平成6年度			平成7年度			平成8年度			平成9年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	0	103	0	0	103	0	0	103	1	0	102	1	0	101

平成10年度			平成11年度			平成12年度			平成13年度			平成14年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	0	101	2	0	99	1	0	98	3	0	95	5	0	90

平成15年度			平成16年度			平成17年度			平成18年度			平成19年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	2	92	1	1	92	7	0	85	1	0	84	4	0	80

平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
9	0	71	4	1	68	2	0	66	3	0	63	0	0	63

平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
1	0	62	1	4	65	0	0	65	0	0	65	3	0	62

平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
1	0	61	2	0	59	1	0	58	0	0	58	1	0	57